

コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

第37週は4件報告され、今年の累計は32件となっています。6月以降多発しており 9月も6件報告されています。

2. 後天性免疫不全症候群

第37週は1件報告されています。今年の累計は16件となっており 昨年をやや上回るペースです。

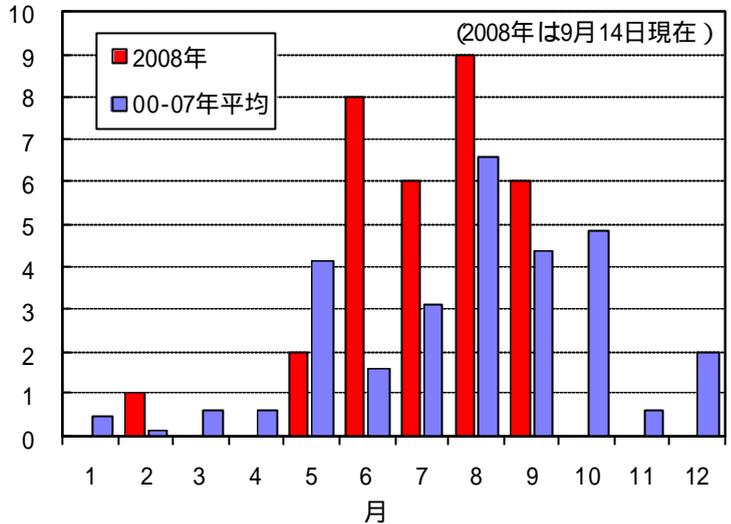
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.17人とやや増加しています。佐伯区3.3人、中区2.3人となっています。

4. RSウイルス感染症

6人 (定点当り0.25人) 報告されています。例年同時期と比べて多くなっています。

(件/月) **腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数**



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		ヘルパンギーナ	12	0.50	0.55	↗
咽頭結膜熱	6	0.25	0.36		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.65	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	1.17	0.53	↗	RSウイルス感染症	6	0.25	0.01	
感染性胃腸炎	94	3.92	3.65	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	21	0.88	0.50	↗	流行性角結膜炎	8	1.00	1.43	
手足口病	19	0.79	0.25	↗	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	4	0.17	0.23		無菌性髄膜炎	-	-	0.26	
突発性発しん	23	0.96	0.92		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.29	
百日咳	3	0.13	0.03		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね 1.2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね 1.1.5～2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね 1.1.1～1.5の増減

横ばい ⇐ ⇒ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間 (RSウイルス感染症は4年間) の同時期平均 (定点当り)
 (注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
 (注3) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	151	女性 (10歳代)・1人、女性 (30歳代)・1人、男性 (70歳代)・1人、女性 (70歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	4	32	男性 (10歳未満)・O111、男性 (10歳未満)・O26、男性 (10歳代)・O26、女性 (50歳代)・O26
5	アメーバ赤痢	1	7	男性 (40歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	16	男性 (30歳代)・感染者
5	風しん	1	7	女性 (20歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第33週	-	15	16	70	7	22	3	17	1	16	-	1	-	10	-	-	1	-
		第34週	-	10	13	67	12	21	4	21	3	18	2	5	-	3	1	-	-	-
		第35週	-	4	22	69	13	29	10	29	2	14	1	2	-	3	-	1	-	-
		第36週	-	4	23	94	22	26	5	34	2	17	2	3	-	4	-	2	1	-
		第37週	-	6	28	94	21	19	4	23	3	12	3	6	-	8	-	-	1	-
定点 当り	広島市	第33週	-	0.63	0.67	2.92	0.29	0.92	0.13	0.71	0.04	0.67	-	0.04	-	1.25	-	-	0.14	-
		第34週	-	0.42	0.54	2.79	0.50	0.88	0.17	0.88	0.13	0.75	0.08	0.21	-	0.38	0.14	-	-	-
		第35週	-	0.17	0.92	2.88	0.54	1.21	0.42	1.21	0.08	0.58	0.04	0.08	-	0.38	-	0.14	-	-
		第36週	-	0.17	0.96	3.92	0.92	1.08	0.21	1.42	0.08	0.71	0.08	0.13	-	0.50	-	0.29	0.14	-
		第37週	-	0.25	1.17	3.92	0.88	0.79	0.17	0.96	0.13	0.50	0.13	0.25	-	1.00	-	-	0.14	-
全国	第35週	0.01	0.53	0.76	2.82	0.46	1.53	0.09	0.86	0.05	1.05	0.41	0.18	0.04	0.88	0.02	0.05	0.35	0.02	
	第36週	0.01	0.49	0.84	3.07	0.56	1.81	0.08	0.83	0.04	1.09	0.39	0.28	0.02	0.83	0.02	0.04	0.37	0.02	

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

5類感染症報告状況の推移 (STD (性感染症) 基幹定点月単位報告分)

報告数	広島市	月	STD (性感染症) 定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
報告数	広島市	7月	31	26	5	7	3	4	9	6	3	27	24	3	45	29	16	7	5	2	0	0	0
		8月	33	28	5	6	5	1	8	6	2	21	20	1	31	17	14	5	3	2	1	1	0
定点 当り	広島市	7月	3.44	2.89	0.56	0.78	0.33	0.44	1.00	0.67	0.33	3.00	2.67	0.33	6.43	4.14	2.29	1.00	0.71	0.29	0.00	0.00	0.00
		8月	3.67	3.11	0.56	0.67	0.56	0.11	0.89	0.67	0.22	2.33	2.22	0.11	4.43	2.43	2.00	0.71	0.43	0.29	0.14	0.14	0.00
	全国	8月	2.56	1.14	1.42	0.70	0.29	0.42	0.56	0.35	0.21	0.95	0.77	0.18	4.38	2.76	1.62	0.60	0.38	0.22	0.08	0.05	0.03

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	0	女	2008/07/15	咽頭拭い液	パレコウイルス3型
熱性疾患	0	男	2008/08/04	糞便	エコーウイルス14型
喘息様気管支炎	0	男	2008/06/26	咽頭拭い液	ライノウイルス

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第37週 (9月8日～9月14日)